

3 宗教のおこり

- (1) 紀元前5世紀頃、インドで生まれた人物が、「心の迷いを取り去ることで、この世の苦しみからのがれられる」と説いた。この教えを何というか？
()
- (2) (1)の教えを説いた人物の名を答えなさい。
()
- (3) 紀元前後にパレスチナで生まれた人物が、「神を信じる者はだれでも救われる」と説いた。この教えを何というか？
()
- (4) (3)の教えを説いた人物の名を答えなさい。
()
- (5) (4)の教えは何という書物にまとめられているか。その書物の名を答えなさい。
()
- (6) 7世紀にアラビア半島で生まれた人物が、唯一の神アラーを信仰することを説いた。この人物が始めた宗教の名を答えなさい。
()
- (7) (6)の宗教を始めた人物の名を答えなさい。
()
- (8) (6)の教えが記されている書物の名を答えなさい。
()